

令和5年度 受動喫煙に関する都民の意識調査(概要)

○ 調査概要

- ・調査時期 11月上旬(インターネット調査)
- ・調査数 3,000名(都内在住の20～79歳)

調査項目	調査結果
1 喫煙率	20.4%(毎日吸う、ときどき吸う) <参考> たばこ(加熱式たばこを除く)の喫煙 16.4% 加熱式たばこの喫煙 11.7%
2 受動喫煙の経験	49.5%(1年の間の受動喫煙の経験、屋外を含む。) <参考:屋内での受動喫煙の経験(調査数を母数とした集計、複数回答)> 飲食店 24.2% 職場 5.2%
3 都受動喫煙防止条例、改正健康増進法の認知	認知率 72.8% (内容までよく理解している/だいたい理解している/名前だけは知っている)
4 行政機関や病院などでの屋内禁煙	知っている 82.5% 知らない 17.5% ※喫煙者に限ると、「知っている」と答えた人は86.8%
5 保育所・幼稚園・学校などの敷地内完全禁煙	知っている 71.8% 知らない 28.2% ※喫煙者に限ると、「知っている」と答えた人は82.5%
6 飲食店の店頭表示を見た経験	見たことがある 68.7% 見たことがない 31.3% ※喫煙者に限ると、「見たことがある」と答えた人は84.3%
7 飲食店は、原則屋内禁煙となったこと	知っている 73.9% 知らない 26.1% ※喫煙者に限ると、「知っている」と答えた人は87.7%
8 東京都の受動喫煙防止条例の取組についての評価	良い取組・やや良い取組だと思う 90.5% ※喫煙者に限ると、「良い・やや良い」と評価している割合は76.5%

※パーセンテージ表記は、小数点以下第2位を端数処理(四捨五入)しているため、各項目の合計が100%とならない場合がある。

※2の<参考>について、令和4年度調査までは受動喫煙を「経験した」人を母数として経験場所の上位5か所を掲載していたが、

令和5年度からは、調査数を母数として飲食店と職場での経験の割合を掲載。